

知識の本

小学校1・2年生向け

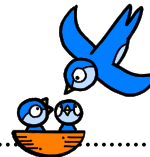
愛知県図書館児童図書室

平成 25 年 9 月

好奇心いっぱいの子どもたちへ

知識も経験も少ない子どもたちにとって、まわりの世界は不思議なことがいっぱい。これはなに？あれはなに？どうしてこうなるの？そんな子どもたちの好奇心を少しでも満足させられるように、知識の本のおすすめリストを作成しました。子どもたちと一緒に楽しんでください。

生きもの



「つばめのハティハティ」(鳥のおはなし絵本 1) 箕輪義隆絵 寒竹孝子文 アリス館 2013.4

春、ツバメは南の国から生まれ故郷の日本に里帰ります。ハティハティも嵐をのりこえ、広い海を渡ってきました。メスとの出会い、巣作り、子育て、そして秋にはまた南の国へ旅立ちます。ツバメの生態をやさしく教えてください。

「ペンギンのヒナ」(みつけようかがく) ベティ・テイサムさく ヘレン・K.テイヴィーえ 福音館書店 2008.10

かわいさが人気のペンギンですが、生まれ故郷の南極ではとてもたくましく生きています。おかあさんが餌をとりに行って帰るまでの2か月間、おとうさんは立ったまま何も食べずにたまごやヒナを暖め続けるなど、意外な姿におどろきます。



「ヘビのひみつ」(ふしぎいっぱい写真絵本 14) 内山いゅう写真・文 ポプラ社 2009.2

手足がないのに、なぜじょうずに地面をはったり木にのぼったりできるの？なぜいつもペロペロとしたをだしているの？たまごをまるのみするというけれど、あごやひふはどうなっているの？たくさんのおもに答えてくれる写真絵本。

「オタマジャクシの尾はどこへきえた」(子どもたのしいかがく) 山本かずとしぶん 畑中富美子え 大日本図書 1997.2

カエルのこどもオタマジャクシは、水の中でくらしています。からだがじゅうぶん大きくなると、足がはえ、歯がなくなって口が広くさけてきます。そして、尾はどこへ？ウシガエルの成長をたまごからじっくりとかんさつします。

「ハサミムシのおやこ」(ふしぎいっぱい写真絵本 11) 皆越ようせい写真・文 ポプラ社 2008.5

おしりにハサミをもつハサミムシ。はるがちかづくとつやつやのきいろいたまごをたくさんうみます。かびやさいきんにおかされないようにくうきにあてたり、てきからまもったり、おかあさんは大いそがし。命がけの子育てを写真でつたえます。

「たべるとはつながること しょくもつれんさのはなし」(みつけようかがく) パトリシア・ローバーさく ホリー・ケラーえ 福音館書店 2009.5

食べ物のつながりは、いつでも植物からはじまります。たかは肉食ですが、えさのみそさざいはいもむしを食べ、いもむしは葉っぱを食べていたというように。親しみやすい絵と文で、食物連鎖についてわかりやすく説明しています。

しょくぶつ



「あさがお」 荒井真紀文・絵 金の星社 2011.6

あさがおのたねをまくところから、花がさいたあとふたたびたねができるまでの成長を、とてもいねいに説明しています。絵もうつくしくこまやかで、ふたばや花がひらくようすや、実の中がどうなっているのかなどよくわかります。

「むしをたべるくさ」(ふしぎいっぱい写真絵本 9) 渡邊弘晴写真 伊地知英信文 ポプラ社 2008.1

はの先にくしのようにとげがならんでいる草、たくさん突起にねばねばした玉をつけている草。こんな形をしているのは、虫をとって食べるのにつごうがよいからです。ハエトリソウ、モウセンゴケ、スイカズラを紹介します。

「みかんのひみつ」(しぜんにタッチ!) 鈴木伸一監修 岩間史朗写真撮影 ひさかたチャイルド 2007.12

みかんのかわは、だいたいな実をつつむふくろ。実をばらばらにすると、外がわはふくろになっていて、中にはだいたい色の小さなふくろがたくさんつまっています。一つずつならべると270つぶ以上もありました！楽しく学ぶ写真絵本。

しぜん



「かわ」(こどものとも傑作集 41) 加古里子さく・え 福音館書店 1966.9

川のはじまりは、山のゆきどけ水や、山にふった雨があつまってできた小さなながれ。川がだんだん大きくなり、海にながれこむところまで、絵はずっとつながっています。川にかかわる人たちのくらしのようすもかかれています。

「しもばしら」(かがくのとも傑作集 ときどきしぜん) 野坂勇作さく 福音館書店 2004.11

さむい朝、は一ちゃんがあるしていると足もとから「さくすく」と音がきこえてきました。何か地面からはえているみたい。それは、しもばしらでした。いつ、どうやってできるのか、おばあちゃんとしもばしらを作ってみることにしました。

「雪の結晶ノート」マーク・カッシーノ作 ジョン・ネルソン作 あすなろ書房 2009.11

雪の結晶はどうやってできるのでしょうか。おどろくことに、雲の中の小さなほこりや灰などのちりからできるのです。ちりのまわりに水蒸気がくっついて成長すると、雪の結晶のできあがり。美しい拡大写真がたくさんついています。

その他いろいろ

「わたし」(かがくのとも絵本) 谷川俊太郎ぶん 長新太え 福音館書店 1981.2

「わたし」のことなんてよぶ？わたしをみる人によって、よびかたがかわるの。男の子からみたら女の子、お兄ちゃんからみたらいもうと、先生からみたら生徒、うちゅう人からみたらちきゅう人。ほらね、いろいろあるでしょ。



「しごとば [正]」鈴木のりたけ作 フロンズ新社 2009.3

ふだんなかなか入れてもらえない仕事場に入って、道具の名前や仕事のすすめ方をおしえてもらいます。美容師、新幹線運転士、すし職人、パティシエなど、9つの仕事場をたずねます。苦手な人が多い歯医者の仕事もありますよ。

**「はがぬけたらどうするの？ せかいのこどもたちのはなし」セルビー・ビーラー文 フライアン・カラ
ス絵 フレーベル館 1999.5**

「はがぬけたらどうするの？」世界中のこどもたちにききました。やねの上にはうりなげるとか、枕の下におくとねずみがとりにきてお金をおいていくとか、国によりさまざま。でも願いは同じです。新しいはがはえてきますように。

**「よわいかみ つよいかたち 新版」(かこ・さとしかがくの本 8) かこさとし著 絵 童心社
1988.9**

かんたんにやぶれてしまうよわいかみ。おりまげて形をかえると、とても強くなるんです。はがきをつかったかんたんな実験をして、いっしょにたしかめてみましょう。つよい形はたてもものなど、いろいろなところに使われていますよ。

**「水にうくものしずむもの」(シンプル・サイエンスシリーズ 6) マリア・ゴードンさく マイク・ゴードン
え ひかりのくに 1996.8**

あひるは池にうかびますが、あひるのたまごはしずんでしまいます。どんなものが水にうかび、どんなものがしずむのか。重さ？形のちがいは？水中にいろいろなものをいれてためてみましょう。かんたんにできる実験がいっぱい。

「チョコレートだいすき」(しぜんにタッチ!) ひさかたチャイルド 2009.1

チョコレートは何からできているか知っていますか？遠いみなみの国で育つカカオの木の実のたねからできるのです。けれどもたねはとってもにがい！どうしたら甘くておいしいチョコレートができるのか、そのひみつを紹介します。

